



平成23年10月27日【号外】
 民主党プレス民主編集部
 〒100-0014
 東京都千代田区永田町1-11-1
 電話 03-3595-9988(代表)
 email press@dpj.or.jp
 http://www.dpj.or.jp

国民の生活が第一
 身近に、親身に。人と人がつながり合う心豊かなみやぎに。

プレス民主【号外】宮城版
 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-6-5 フタバビル201
 TEL.022-712-1035 FAX.022-712-1036

東日本大震災から宮城の復興をめざして

東日本大震災 現場の声、女性の声を活かそう

- 女性職員を政府の現地緊急災害対策本部や避難所に派遣し、ニーズの把握や、相談事業に活かしました。
- 避難所での粉ミルク、おむつ、生理用品の提供、更衣室や男女別トイレの設置で、女性や子育てへの配慮を呼びかけました。女性自衛官・女性警察官による相談対応を行いました。
- 東日本大震災復興基本法や復興の基本方針に男女共同参画を位置付け、政府の復興本部にも女性幹部を登用しました。

仮設住宅への寒さ対策

- 民主党の「仮設住宅等生活支援対策チーム」が現地を視察。
「寒さ対策」を強化。電気こたつやホットカーペット、トイレの暖房便座化も、国の補助の対象になりました。



岡崎 トミ子 参議院議員

宮城県議会は、60人のうち、女性は4人だけです。もっと女性の声、生活の現場の声を政策決定の場に生かしましょう。女性たちも、震災復興の主体に！



参議院議員
岡崎 トミ子

仙台市議会議員
佐藤 わか子

元大衡村議会議員
作並 ゆきの

宮城県議会議員
ゆさ みゆき

仙台市議会議員
岡本 あき子

宮城県現地対策本部長
郡 和子

「女性のパワーで、復興の担い手として共にがんばりましょう！」

震災復興へ全力で取り組みます!

原発事故対策

- 農林水産物の検査体制を整え、食の安全・安心の確保と風評被害対策とに万全を期します。被害は公正に補償されるよう取り組みます。

食と農林漁業再生・強化プラン

- 東日本大震災の復興再生計画に基づいて、県と国が一体となって農林水産業の復旧・復興に取り組みます。
- 農林漁業の収益改善と農山漁村の所得の確保を図る農山漁村の6次産業化を促進します。
- 日本の農産物は日本の長寿と健康の源。最大の強みである「安全」「高品質」「おいしい」を最大限発揮する制度を再構築します。

再生可能エネルギー

- 脱原発社会に向け、小水力、太陽光、風力、地熱、木質バイオマス発電などの活用を進め、地域に新しい雇用と所得を生み出します。

子育て・介護の充実

- 子どもの育ちを社会で支え、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を実現し、県内の待機児童ゼロ(平成25年)、特別養護老人ホーム待機者1万人解消のため、2200床整備(平成25年)。認知症の方を地域で支える社会をめざします。
- すべての子どもたちに質のよい教育・保育を提供できるように「子ども・子育て新システム」を進めます。
- 年金確保支援法が成立。最大で1600万人の年金が増額します。

パート

- パート労働者などの非正規労働者を支援します。(昨年の雇用保険法改正で、新たに221万人の方が雇用保険に加入しました(試算)。



宮城県議会議員(青葉区)
ゆさ みゆき

地域で支え合う
子育て・介護。

〒981-0923 仙台市青葉区東勝山2-7-24
TEL 022-739-9757 FAX 022-739-9758
URL <http://yusa-miyuki.jp/>
E-mail info@yusa-miyuki.jp



元大衡村議会議員
作並 ゆきの

食糧、エネルギー、介護・
子育ての地域内自給を!

〒981-3621 黒川郡大和町吉岡志田町31-1
TEL 022-739-9816 FAX 022-739-9817
URL <http://sakunamiyukino.jp>



宮城県議会議員(宮城野区)
坂下 康子

復興へ全力!

〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台2-6-5-102
TEL 022-257-2320 FAX 022-257-2321
E-mail yasuko@rose.ocn.ne.jp